

## 航空機産業最新技術セミナー2024

愛知県では、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）と「航空分野に係る連携協力に関する協定」を2012年に締結し、連携して航空機産業の育成・振興を図っています。

この度、連携協力事業の一環として、一般社団法人中部航空宇宙産業センター（C-ASTEC）と共に、航空機に関する最新技術をテーマとしたセミナーを開催します。

JAXAよりKプロ※1に採択されている災害・緊急時等に活用可能な有人機と無人機が連携するための運航管理技術と小型無人機技術について、株式会社ブイ・アール・テクノセンター（岐阜県各務原市）からD-NET※2の安定稼働を支える重要技術や、生成AIを活用した効率化について、御講演いただきます。参加費は無料です。航空機産業に関心のある企業・学生の皆様の御参加をお待ちしています。

日時：2024年9月24日（火）13:30から15:35まで（受付開始：13:10）

申込受付期間：2024年8月23日（金）から9月17日（火）まで

会場：愛知県産業労働センター（ウインクあいち）18階 セミナールーム

対象者：航空機産業に関心のある企業や学生の皆様

定員：70名（申込先着順）

参加費：無料

主催：愛知県、一般社団法人中部航空宇宙産業センター（C-ASTEC）

協力：国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA）

後援：あいち・なごやエアロスペースコンソーシアム

### <プログラム>

#### 13:30-13:40 開会・主催者挨拶

- ① 愛知県経済産業局産業部産業振興課

課長 木津 克之

- ② 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA） 航空技術部門

事業推進部 部長 渡辺 安 氏

#### 13:40-14:30 講演1「災害・緊急時等に活用可能な小型無人機を含めた運航安全管理技術」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構（JAXA） 航空技術部門

航空利用拡大イノベーションハブ DOER プロジェクトチーム ハブマネージャ

小林 啓二 氏

##### ○概要

内閣府主導で創設された「経済安全保障重要技術プログラム（通称：Kプロ）」のうち、JAXA 航空技術部門は、「災害・緊急時等に活用可能な小型無人機を含めた運航安全管理技術」に採択され、以前より研究開発しているD-NET技術及び無人機技術をベースにして研究開発を開始しました。本発表では、有人機と無人機が連携するための運航管理技術と小型無人機技術について概要をご紹介します。

**14:30-14:40 休憩**

**14:40-15:30 講演2「D-NETを支えるシステム「冗長化・仮想化」、また新技術の活用」**

株式会社ブイ・アール・テクノセンター 管理部 ネットワーク課

藤代 淳 氏

○概要

本講演では、15年間にわたるD-NETシステムの運用実績を基に、システムの安定稼働を支えるための重要な要素である「冗長化」と「仮想化」について解説します。これらの技術がどのようにしてシステムの信頼性と可用性を高めるかを具体的な事例を交えながら紹介します。また、近年注目を集める生成AIを活用し、さらなる効率化を実現する方法についてご紹介します。

**15:30-15:35 閉会・主催者挨拶**

一般社団法人中部航空宇宙産業センター (C-ASTEC)

専務理事 兼 事務局長 青木 太久美

**閉会后 名刺交換会 (希望者のみ)**

閉会后、講師及び受講者による名刺交換会の時間を30分程度設けます。

●申込方法

以下のURL又は二次元コードから申込フォームへアクセスし、お申込みください。定員に達した場合は、県産業振興課Webページで御案内します。

※システムを使用できる環境にない場合は、問合せ先へ御相談ください。

[https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=104219](https://www.shinsei.e-aichi.jp/pref-aichi-u/offer/offerList_detail?tempSeq=104219)

●お問合せ先

愛知県 経済産業局 産業部 産業振興課

航空宇宙産業グループ (担当 平垣内、栗山)

電話 052-954-6349

メール sangyoshinko@pref.aichi.lg.jp



(※1) Kプロ…内閣府主導のもと創設された「経済安全保障重要技術育成プログラム」のこと。我が国が国際社会において中長期的に確固たる地位を確保し続ける上で不可欠な要素となる先端的な重要技術について、研究開発及びその成果の活用を推進する。

(※2) D-NET (ディーネット) …JAXAが研究開発を行った「災害救援航空機情報共有ネットワーク」のこと。災害時に救援航空機と対策本部等の間で必要な情報を共有化し、最適な運航管理を行うことにより、救援ミッション遂行時の無駄時間や救援機同士の異常接近を減らすこと等によって、効率性と安全性を向上することを目的としている。